

# 医療知識・緊急時対応

■介護現場において求められる考え方と行動とは

天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社  
代表取締役 榊原 宏昌

# ご受講にあたって

## ■第1部 14:00～15:00

zoomセミナー（参加者の**お名前やお顔は出ません**）

ご意見/ご感想/ご質問（チャット）に対し**リアルタイムに応答**

※「**すべてのパネリスト**」宛にチャットをお願いします

## ■第2部 15:00～15:30

**希望者**による口頭でのご質問・ご相談・他の参加者との交流等  
参加者の**お名前やお顔は出ます**（ビデオOFFは可能）

■事前に資料送付、セミナー後に「**動画データ**」と「**資料**」を送付します

※急用やネット環境不良等の場合は後日動画でご視聴下さい

※**法人内のみ**のご活用にとどめて下さい

■動画＋資料は**一般販売**もさせていただきます（**以前のものもご視聴可能!**）

# 講師プロフィール

昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員

京都大学経済学部卒業後、平成12年、特別養護老人ホームに介護職として勤務  
社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、  
有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の仕事に携わる  
15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的として独立



著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間300回を超える

4児の父、趣味はクラシック音楽

ブログ、facebookはほぼ毎日更新中、日刊・週刊のメールマガジンを配信

Zoomセミナー、動画講座、YouTubeでも配信中、13年目になる「介護の読書会」主催

天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索

■HMS介護事業コンサルタント ■C-M-A-S介護事業経営研究会スペシャリスト

■全国有料老人ホーム協会 研修委員 ■日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師

■稲沢市介護保険事業計画策定委員会、地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会委員

■出版実績：日総研出版、中央法規出版、ナツメ社、メディカ出版、その他多数

■平成20年第21回GEヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞

■榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

# 介護現場をよくする研究・活動



- facebook、ブログ等を毎日更新、情報発信
- メルマガ（日刊：介護の名言、週刊：介護現場をよくする研究&活動通信）
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）よりどうぞ

# 法定研修シリーズ

■ 医療知識

■ 緊急時対応

# 法定研修シリーズ

## ■ 医療知識

# 医療知識について

- ◎その方の生活に影響を及ぼしている病気は何か？という視点
- ◎介護職に病気を治すことはできないが、その病気が生活にどう影響しているかを見ることが大事  
→日常生活上の観察、どこに生活のしにくさがあるかを見ることが仕事となる。
- ◎病気の悪化が日常生活に及ぼす影響は大きい。

# 高齢者の病気の特徴

- ◎症状、経過が典型的ではない（非定型的）
- ◎合併症を起こしやすい
- ◎複数の疾病をもっている
- ◎慢性的に経過することが多い（経過が長い）
- ◎病状が急変しやすい
- ◎脱水、電解質異常を起こしやすい
- ◎意識障害、せん妄を起こしやすい
- ◎薬剤の副作用が出やすい

- これらに加え、予備力の低下からちょっとした変化でも体調を崩しやすい
- さらに、体調の変化について自らの確に伝えることができない場合が多い



# 観察の重要性

◎緊急時対応の項でも重要だが  
「普段」との違いに気付くことができるか

➤表情や声について

➤身体について

熱感、冷え、発赤、内出血、出血、むくみ、乾燥  
震え、姿勢など

➤行動について

食事摂取量、トイレの回数少ない、不眠、傾眠  
いつも行うことをしない（習慣）

# バイタルサイン

- ◎バイタルサインとは、人が生きていることを示しているもの
- ◎主に、体温、血圧、脈拍、呼吸、意識など
- ◎これらバイタルサインについて測定、記録、報告をする
- ◎介護職は、これらバイタルサインの数値や状態を見て何らかの判断を行うことはない
- ◎判断を行える人（医療職等）に的確に報告できることが大切

# バイタルサインの測定と注意点

## ■体温

- ①麻痺がある場合は、麻痺がない側（健側）で測定
- ②体温計の先を脇の下（腋窩）の皮膚にくっつける
- ③体温計の向きは、身体に対し45度程度にする
- ④やせている場合には、腕を上からおさえて体温計がずれないようにする
- ⑤一般的に使われる電子体温計なら60秒程度で測定できる

その他の注意点としては、

- ・通常は35.5～37.0°Cくらいですが、普段の体温（平熱）との比較が大切
- ・食事や運動の後には、1時間程度空けてから測定
- ・1日の中でも時間帯によって変化する
- ・体温と合わせて、触ってみた時の熱感、顔色、表情、呼吸状態も観察

# バイタルサインの測定と注意点

## ■血圧

※上腕式の場合

- ①麻痺がある場合は、麻痺がない側（健側）で測定
- ②マンシェットの端が、肘関節の内側から1～2 cm上にくるようにあてる  
肘が90°C曲げられるようにする
- ③マンシェットは、指が1～2本入るくらいに巻く
- ④腕が心臓と同じ高さにして測定する

※手首式の場合は、手首が自由に曲げられる程度の位置に、  
強く巻きすぎないようにして測定する

# バイタルサインの測定と注意点

## ■血圧

その他の注意点としては、

- ・ 通常は、上の血圧が110～140、下の血圧が60～90くらいだが  
普段の血圧との比較が大切
- ・ 食事や運動、緊張することなどがあった後は、時間をおくか、  
深呼吸をしてから測定する
- ・ 測定中は身体を動かさないようにする
- ・ 食事や入浴、時間帯や精神状態、温度によって変化する
- ・ 血圧と合わせて、顔色、表情なども観察する

# バイタルサインの測定と注意点

## ■脈拍

脈拍の回数については、自動血圧計の値を参考にするが、脈拍の乱れや強さ、リズムなどは分からないことがあるため、手首に触れて測ることができるようにしておきましょう。

- ①手首の内側、親指側にある橈骨動脈で測定
- ②人差し指、中指、薬指の3本で測定
- ③1分間で何回脈があるか測定。回数だけでなく乱れ、強さも把握する

その他の注意点としては、

- ・通常は、1分間で60～80回であり、規則正しいリズム
- ・食事や運動、緊張することなどがあった後は、時間をおく、深呼吸する等
- ・脈拍と合わせて、顔色、表情、呼吸状態なども観察する

# バイタルサインの測定と注意点

## ■呼吸

- ①相手に測定することを意識されないように、血圧等を測りながら胸の上下運動や呼吸音を数える

その他の注意点としては、

- ・通常は、1分間で15～20回であり、静かな規則正しいリズム
- ・痰がからんでいたり、普段と異なる音がしないかを観察し、異変があれば、すぐに医療職等に報告
- ・苦しそうかどうか、話す時の声はどうか、姿勢が変わると苦しいか、なども観察する

# バイタルサインの測定と注意点

## ■意識

意識については、測定という言い方はしないことが多いが、医療職等に報告する上で必要な内容について

- ①会話ができるか確認
- ②目が開くか確認
- ③声をかけて目が開くか確認
- ④つねるなどの痛み刺激によって目が開くか確認
- ⑤つねるなどの痛み刺激があっても目を開けないが、払いのけたり、顔をしかめたりしないか確認

その他の注意点としては、

- ・意識レベルの低下は命に関わることが多いので、必ず医療職に報告



# 病気ごとの観察ポイント

## ◎心疾患（心不全、狭心症、心筋梗塞など）

- ・無理な活動をしていないか
- ・精神的なストレスはないか
- ・息切れをしたり、呼吸が苦しくなることはないか
- ・胸の痛みはないか
- ・むくみはないか

## ◎呼吸器疾患（慢性閉塞性肺疾患、喘息など）

- ・息切れをしたり、呼吸が苦しくなることはないか
- ・どのような動作の時に苦しくなるか
- ・発熱や咳、痰がらみなどはないか
- ・精神的な不安はないか
- ・部屋は掃除されているか

# 病気ごとの観察ポイント

## ◎糖尿病

- ・ 低血糖、高血糖の症状はないか（意識障害を伴い命の危険がある）
- ・ 食事量、体重の変化
- ・ 手足の指先の色、冷たさ
- ・ 手足の先に傷はないか（治りにくい）
- ・ 視力低下、脳梗塞等の合併症はないか

## ◎脳血管疾患

- ・ 意識障害や手足の麻痺の状態
- ・ 血圧の急激な変化はないか
- ・ 激しい頭痛はないか
- ・ 目の見え方に変化はないか（まばたきが多い、目をよくこするなども）
- ・ 身体の傾き、ふらつき、転倒はないか
- ・ ろれつが回らないなどはないか
- ・ 急にももの忘れがひどくなったなどはないか
- ・ 水分はよくとれているか

# 病気ごとの観察ポイント

## ◎パーキンソン病

- ・薬は決められた時間に飲めているか
- ・便秘や低血圧症は起きていないか
- ・うつ状態はないか
- ・せん妄や幻覚はないか
- ・転倒の危険はないか
- ・精神的な不安はないか
- ・コミュニケーションは良好か

## ◎膝や股の関節症

- ・どのような時に痛みがあるか
- ・食事量や体重は適正か
- ・活動が少なくなっていないか
- ・洋式の環境にするなどの工夫はできないか
- ・食事療法や痛みによるストレスはないか

# 病気ごとの観察ポイント

## ◎関節リウマチ

- ・ 関節の痛み、腫れの程度
- ・ 微熱やだるさがないか
- ・ 廃用を起こす危険はないか
- ・ 福祉用具の工夫はできないか
- ・ 精神的な不安はないか

◎もちろん、これら以外にも多くの病気がある

◎ここにあげた病気についても、もっと多くの観察ポイントがある

◎まず第一歩として、担当する利用者がどんな病気を持っているか確認する

◎その病気が利用者の生活にどんな不自由をもたらしているか考える

◎健康管理のポイント、日常生活で気をつける点、

今後予測される状況について、医療職と打ち合わせておく

# 服薬介助について

- ◎利用者の間違えて服薬支援をしない
- ◎薬の用法用量を間違えない（安易につぶさない）
- ◎利用者が間違えて服用したりこぼしたりしないようにさりげなく見守りを行う
- ◎間違っで飲んでしまった場合には速やかに医療職に報告する
- ◎薬が利用者の健康状態に与える影響の大きさを理解する

# 服薬介助について

食品	医薬品	効能	相互作用
納豆 クロレラ	ワーファリン	抗凝固剤	<p>◎納豆やクロレラの成分であるビタミンKが、ワーファリンの血液を固まりにくくする作用を妨げてしまう</p> <p>◎ワーファリン服用中はビタミンKを含む食品の摂取を控える必要がある</p>
グレープ フルーツ ジュース	カルシウム拮抗薬	降圧剤	<p>◎グレープフルーツジュースには、左にあげた薬剤の代謝を妨げてしまう酵素が含まれる</p> <p>◎それにより、これらの肝臓での代謝が遅れて、主作用や副作用が通常よりも強く現れてしまうことがある</p>
	タクロリムス シクロスポリン	免疫抑制剤	
	イトラコナゾール	抗真菌剤	
	イレッサ	抗がん剤	
牛乳	エトレチナート	角化症治療剤	<p>◎牛乳によって、薬剤の体内への吸収量が増加</p> <p>◎効果が必要以上に出てしまうことがある</p>

# 法定研修シリーズ

## ■ 緊急時対応

# 緊急時対応

- ◎普段の様子との比較（普段をよく知っていることが前提）
- ◎普段からバイタルサインの計測と見方に慣れておく  
体温(平熱から考える)、血圧、脈拍、呼吸  
意識(刺激に対してどうか)
- ◎介護者は第一発見者になり、適切な医療につなぐことが役割
- ◎何を報告すべきか、そのポイントを医療職と打ち合わせておく
- ◎緊急連絡先などの情報整理といった、事前の準備も必要
- ◎介護事業所においては、まずは、人を呼んで役割分担をする



# 報告と緊急性の目安( 例)

項目	報告の目安	緊急性の目安
体温	37.0°C以上 または、平熱よりも±1.5°C	平熱より2°C以上上昇 悪寒戦慄が激しい 微熱が続く 発熱以外の症状がある
血圧	最高血圧90mmHg以下	変動が激しい 頭痛、嘔吐、意識不明瞭、冷汗など
脈拍	60回/分未満 または、120回/分以上	安静時に100回/分以上 平常時に50回/分以下 激しいリズムの乱れ、胸痛、不快感
呼吸	15回/分以下 または、25回/分以上	安静時30回/分以上、無呼吸30秒以上続く 仰臥位で呼吸が苦しい 激しい咳や粘稠痰
意識	呼びかけに返答しない 開眼命令に応じない	
酸素飽和度	95%以下 ※末梢の循環が悪いと測定できない場合あり (温めるとよい場合も)	

# 救急車の要請

- ◎落ち着いて個人ファイルを持つ
- ◎一人は利用者の側において様子観察
- ◎一人がファイルとこのマニュアルを見ながら119に通報

# 救急車の要請

消防署 「火事ですか？救急ですか？」

**職員** 「**救急です**」

消防署 「住所を教えてください」

**職員** 「**〇〇〇〇〇7です**」

消防署 「どうしましたか？」

**職員** 「**入所中の91歳の男性が痰がからんで呼吸困難になっています。酸素4ℓ使用中で、SPO2が80%です。苦しそうに息をしています。**」

消防署 「本人の名前と生年月日を教えてください」

**職員** 「**〇〇様、大正〇年〇月1日生まれです。**」

消防署 「あなたの名前と電話番号を教えてください」

**職員** 「**職員の〇〇〇〇です。〇〇〇〇〇〇です。**」

消防署 「はい、わかりました」

# 救急車の要請

## 救急車要請マニュアル

119番

まずは落ち着いて個人ファイルを持つ。  
一人は利用者様の側において様子観察。  
一人がファイルとこのマニュアルを見ながら119に通報する。

(〇〇様の例で作成してあります、一般的な通話例です)

消防署 「火事ですか？救急ですか？」

職員 「救急です」

消防署 「住所を教えてください」

職員 「〇〇〇〇〇7です」

消防署 「どうしましたか？」

職員 「入所中の91歳の男性が痰がからんで呼吸困難になっています。  
酸素4ℓ使用中で、SpO<sub>2</sub>が80%です。苦しそうに息をしています。」

消防署 「本人の名前と生年月日を教えてください」

職員 「〇〇様、大正〇年〇月1日生まれです。」

消防署 「あなたの名前と電話番号を教えてください」

職員 「職員の〇〇〇〇です。〇〇〇〇〇〇です。」

消防署 「はい、わかりました」

※消防署から、何らかの指示があればそれを行う。

※今の状態に至る経過（いつごろから、どのような状況か）を把握しておく

※保険証などの準備をする

※家族、管理者への連絡をする

◎電話の前に貼る

◎持ち運びできるタイプも用意

# 救急車の要請

<input type="checkbox"/>	消防署から、何らかの指示があればそれを行う。	心肺蘇生など別紙参照
<input type="checkbox"/>	今の状態に至る経過(いつごろから、どのような状況か)を把握しておく	
<input type="checkbox"/>	保険証などの準備をする	場所は？
<input type="checkbox"/>	家族、管理者への連絡をする	連絡先はどこに書いてあるか？
<input type="checkbox"/>	居室までの誘導(障害物等は取り除いておく)	エレベーターでストレッチャー用の鍵がある場合は用意
<input type="checkbox"/>	リビングにいる他の利用者の見守り	不安に思わないような言葉かけ、配慮
<input type="checkbox"/>	(余裕があれば)入院の場合は寝巻やオムツの準備をして持っていく	紙袋等に入れる

# 緊急時の例

- ◎意識障害
- ◎転倒
- ◎誤嚥、窒息
- ◎頭痛、腹痛
- ◎呼吸苦
- ◎嘔吐
- ◎外傷
- ◎火傷
- ◎吐血、喀血
- ◎痙攣 など

# 法定研修シリーズ

■ 医療知識

■ 緊急時対応

# 振り返り（ポイントと理由）

	大事だと思うポイント	理由
1		
2		
3		

## ■他の人の意見

	大事だと思うポイント	理由
1		
2		
3		
4		
5		
6		



# 行動すること(個人・提案)

## ■個人として

	アクション (いつ、何を)	理由
1		
2		
3		

## ■他の人の意見

	アクション (いつ、何を)	理由
1		
2		
3		
4		
5		
6		

# 講演・コンサルティング実績と主なテーマ

- 保健・医療・福祉サービス研究会「小規模多機能の完全理解と開設運営ノウハウ習得講座全6回コース」「介護支援専門員の理論と実務完全マスター全6回コース」
- WJUI監査法人「改正社会福祉法セミナー」
- C-MAS介護事業経営研究会「小規模多機能の管理運営」「介護事業所の営業」
- 日総研出版「ケアマネジメント業務の実践力&指導力セミナー全3回」「管理者育成全6回コース」
- 関西看護出版「介護現場の虐待防止の具体策」「ケアマネジャー受験対策合宿講座」
- TKC全国会「小規模多機能と看護小規模多機能の経営実態」
- アドバンス経営「稼働率アップ!10の秘訣セミナー」
- 株式会社日本経営「小規模多機能の管理運営」
- 地域密着ケア・地域包括ケア全国研修会「介護事業所の虐待防止」
- ビズアップ総研「ケアプラン立案の方程式」
- 福祉と介護研究会35「ケアプラン立案の方程式」
- 雲母書房「介護現場の虐待防止の具体策」
- 倶楽部くればす「介護現場をよくする話」
- リコージャパン「人を活かす介護施設の人事制度とキャリアパス構築」
- 東海医療科学専門学校 作業療法科「日常生活活動学全7回コース」
- 福祉の資格の学校キャリアアップ「ケアマネ受験対策講座」「スキルアップセミナー(毎月)」
- 全国有料老人ホーム協会「ケアプラン立案の方程式」
- 愛知県一宮市ケアマネT「介護保険改正の動向」
- 福島県福島市介護支援専門員連絡協議会「ケアプラン立案の方程式」
- 静岡県掛川市介護支援専門員連絡協議会「困難が介護観を深くする!」
- 岐阜県グループホーム協会「介護現場の虐待防止の具体策」「権利擁護全3回」
- 三重県社会福祉士会「介護現場の権利擁護」
- 三重県介護支援専門員協会桑員支部「介護予防ケアプラン」
- 三重県介護支援専門員協会三河支部「ケアプラン立案の方程式」
- 街かどケア滋賀ネット「介護事業所の管理運営」
- 広島県尾道市介護支援専門員連絡協議会「指導者のためのケアプラン立案の方程式」
- 島根県浜田地区広域行政組合「ケアマネジメントの虐待防止力!」
- 鳥取県小規模多機能型居宅介護事業所連絡会「地域包括ケアにおける小規模多機能の役割」
- 鳥取県鳥取市「ケアプラン立案の方程式」
- 愛媛県松山市社会福祉協議会「ケアプラン立案の方程式」
- 愛媛県社会福祉協議会「個別ケアの具体策」
- 四国ブロックヘルパー研修会「介護事業所の管理・運営」
- 香川県グループホーム・小規模多機能連絡協議会「介護事業所の虐待防止の具体策」
- 北海道の社会福祉法人「介護職の魅力と責任 再発見講座」
- 北海道の医療法人「小規模多機能の開設支援」
- 青森県の社会福祉法人「小規模多機能の管理運営」
- 福島県のNPO法人「ケアプラン立案の方程式」
- 福島県の社会福祉法人「経営幹部・管理者・ケアマネ育成」「法令遵守」「マニュアル作成支援」
- 新潟県の社会福祉法人「ケアマネジメント全3回コース」
- 東京都の株式会社「小規模多機能の営業・稼働率向上」
- 愛知県の社会福祉法人「マニュアル作成支援」
- 愛知県の社会福祉法人「小規模多機能の管理運営全3回コース」
- 愛知県の医療法人「契約書、重要事項説明書の見直し」
- 愛知県のNPO法人「介護事業所の管理運営」
- 愛知県の株式会社「介護事業所の管理」「家族・地域との連携」
- 愛知県の株式会社「介護職の基本姿勢」
- 愛知県の医療法人「月3回の介護塾(管理職、ケアマネ、介護職向け)」
- 岐阜県の医療法人「小規模多機能の営業・稼働率向上」
- 三重県のNPO法人「サービス提供責任者の業務」
- 滋賀県の社会福祉法人「介護事業所の管理運営全2回」
- 滋賀県のNPO法人「ケアマネジャー受験対策講座」
- 山口県の医療法人「小規模多機能の管理運営」
- 鹿児島県のNPO法人「介護事業所の管理運営」
- 宮崎県の株式会社「小規模多機能の開設支援」





# 天晴れ介護サービスのオンライン企画

1. 現場力強化シリーズ（管理者向け、ケアマネ向け、新人向けなど）
2. 経営力強化シリーズ（事業経営実践塾等）
3. 法定研修シリーズ（身体拘束、虐待、個人情報等）
4. ニュースまとめ（月1回のマンスリージャーナル、facebookライブ）
5. ビジネススキル（社会人として身につけておきたい基本）
6. マニュアル・データシリーズ（経営力向上に資するマニュアルやデータ）
7. テーマ別グループコンサルティング（5人限定）
8. 個別相談会（無料、月5名程度）
9. セミナーダイジェスト（facebookライブにて）
10. 対談シリーズ（facebookライブにて）

- 1回2時間程度
- 顔出し・名前出しなし！
- セミナー終了後に「動画」と「資料」をお送りしますので、当日都合が悪い方もご受講頂けます
- 法人内研修にもご活用頂けます



# 3月のオンライン企画（詳細はHPより）

## ➤3月2日（火）

21：00～22：00 facebookライブ（2月のzoomセミナーダイジェスト）グループ限定

## ➤3月3日（水）・11日（木）・17日（水）・22日（月）

10：00～11：30 法人向けオンライン&動画研修プログラム説明会&ミニセミナー

## ➤3月13日（土）

10：00～11：30 法定研修シリーズ（倫理・法令遵守／個人情報・プライバシー保護）

14：00～15：30 法定研修シリーズ（自立支援／リスクマネジメント）

## ➤3月15日（月）

19：00～21：00 2021年介護報酬改定セミナー第2弾（解釈通知）

## ➤3月17日（水）

14：00～15：30 法定研修シリーズ（医療連携／緊急時対応）

## ➤3月26日（金）

10：00～11：30 法定研修シリーズ（ターミナルケア／褥瘡）

13：30～17：00 個人キャリア 第5回「独立・事業化・組織化」※17時～特典セミナーあり！

## ➤3月27日（土）

10：00～11：30 法定研修シリーズ（感染症／災害対策）

14：00～15：30 法定研修シリーズ（家族支援／苦情）

# 4月のオンライン企画（詳細はHPより）

## ➤4月2日（金）

21：00～22：00 facebookライブ「3月のzoomセミナーダイジェスト」（※グループ限定）

## ➤4月7日（水）

14：00～15：30 介護現場をよくする「新人職員の受け入れ」について

19：30～21：00 居宅介護支援のための広報・稼働率アップの具体策

## ➤4月12日（月）

14：00～15：30 法人向けプログラム 活用オリエンテーション

19：30～21：00 ケアマネジャーのための「公正中立」とは？

## ➤4月15日（木）

19：30～21：00 介護現場リーダーの3つの論点 その1（総論／モチベーション）

## ➤4月20日（火）

14：00～15：30 法人向けプログラム グループコンサルティング（※会員限定）

19：00～21：00 2021年介護報酬改定セミナー第3弾（状況により変更あり）

※その他、facebookライブ「介護現場をよくする不定期ライブ」は随時開催！

YouTubeでも即日配信しています！



# 法定研修シリーズ

ご清聴ありがとうございました！



天晴れ介護サービス総合教育研究所

代表 榊原宏昌